

# 多面的機能支払交付金

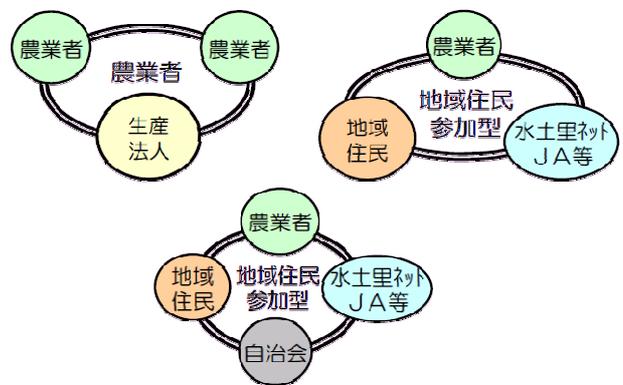
多面的機能支払交付金とは、地域の共同活動や地域資源を保全するための活動を支援するための交付金です。

[平成26年度から多面的機能の維持・発揮の共同活動は始まり、  
**豊川市内では、現在6つの活動組織**が取り組んでいます。]

- ・市田地区農村環境を守る会
- ・音羽地域環境保全隊
- ・江島環境保全グループ
- ・麻生田みどり会
- ・橋尾みどり会
- ・下佐脇みどり会

## 活動組織の例

※各活動組織は、  
 ① 農業者のみ  
 ② 農業者及びその他の者  
 (地域住民や団体など)  
 のいずれかで構成されている  
 必要があります。



## 農地維持支払 (共同活動) ※活動必須



農用地法面の草刈り・水路の泥上げ

## 資源向上支払 (共同活動)



開水路・ため池の破損施設の補修

## 資源向上支払 (施設の長寿命化)



水路の老朽化部分水路の集水柵の補修

[・・・農業者だけでなく地域住民、自治会、水土里ネットをはじめとした関係団体が一体となって活動組織をつくり、さまざまな共同活動を繰り広げています]

## 【交付金】

### 交付単価

地目	農地維持支払	資源向上支払（共同）	資源向上支払（長寿命化）
田	3,000	1,500	3,666
畑	2,000	900	1,666

※1年あたり 円以内/10a

この交付金は、事業計画書に盛り込んだ活動に必要な費用であれば、地域の創意工夫で幅広く使っていただくことができます。

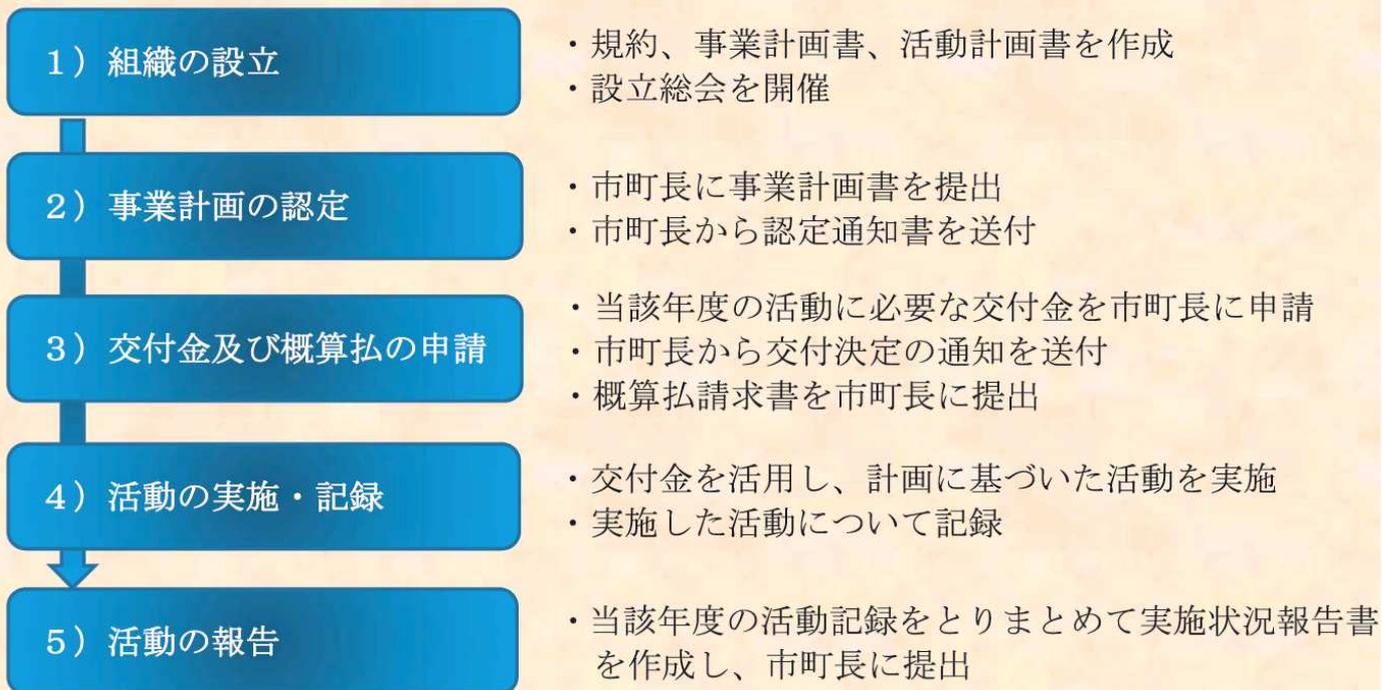
使用例として次のようなものがあります。

- 日当 : 活動の日当（規約に定める必要があります。）
- 購入・リース費 : 資材の購入費、花の種・苗代、機械等の借り上げ費など
- 外注費 : 補修・更新等の工事等に係る外注費、事務支援の外注費
- その他 : 保険料、事務用品、お茶代など

### 参考例

田29ha、畑1haで農地維持・資源向上支払（共同）で活動すると・・・  
交付金は年間で約130万円。そのうち事務支援の外注費が、30万円かかるとすると、約100万円が活動組織で使えるお金となります。

## 【活動の流れ】



農務課農林整備係では、多面的機能支払交付金の活動支援をしています。自分たちの地域でも交付を受けてやってみたいと思ったら、まずはお気軽にお問合せください。

問合せ先 農務課農林整備係（新道町1丁目1番地の3） 電話:0533-89-2139